

夜間学校ニユース

1988年2月12日
西成区萩之茶屋2の8の9 旅路の里気付
益ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を

みんなでつくろう
みんなの会館
三人よれば何とかの知恵

毎週金曜日
夜七時より
市民館三階

益ヶ崎夜間学校

寿で会った仲間

釜に来るも去るも仲間の話

会話を終った後はボケッ人がゴキッ箱の

二月七日、一寄せ場（お祭り）の会合があったので、寿に行ってきた。会合の後での寿日労との交流会の場で、以前釜に居たという仲間と出会った。

一が、街が大きすぎる。寿は一つ町内という感じで、もの一日も住んでいければたいがい顔見知りになる。福祉のメンドウも寿の方がいいのではないかと。寿日労とのつき合いについては……

その仲間は、六年前に寿に移ったとあって、釜には十年以上居たそうだが、釜と寿のちがいがいなどについて聞いてみた。

釜の大きさがうかつとあしく、釜の大きさがうかつとあしく、釜の大きさがうかつとあしく……

のよつなことがでける自分がかんじなくなった。寿日労の人達は、行政ができないことをやって、行政にバンバン文句をいう。これからもつきあつていくつもりだけど、やはり労働者だから、働くことが中心で、できることをする。

釜で仕事がない時期には、他でもない。寿でなければ釜でも仕事がない。オリンピックも万博の時代は、大きな催しがあったら、その地域の仕事量が目立って多くなつたが、最近は一全釜平均して公共事業の

バラマキ傾向にあるので、仕事

のあるなしについては、あまり

地域差はなくなったように思う。

これは、「寄せ場」について

の話で、それ以外の産業という

か、地域については、早急の良

し更しにずいぶんと差があるよ

うだ。

ミス、サキコ問題というの

が確か労働者あたりで、いわれ

ている。ようするに、お人、求

職のくいちがいの問題だ。

死足というような、クイちがい

のこた。

地域間格差は、大手製造企業

の城下町であった所が、失業者

であふれていること、家族、こ

れまでの生活してきた歴史など

があるので、人は簡単に移動し

ない。

高令者問題は釜でもあること

だ。

以上のことが各「寄せ場」に

影響を与えているということも

仲間の死

本籍、住所不詳、氏名 日下

金次、昭和8年1月25日生、男

性、身長160センチ、茶色作業服

上着、紺色ポロシャツ、紺と灰

混合色ズボン、遺留品、指輪、

紺色カバン等

右の者は、昭和58年12月17日、

大阪西成方面より来京、作業終

了同日午後5時頃、帰路途中、

王寺町にて意識不明となり県立

三宮病院に入院、昭和60年4月

本籍、住所、氏名不詳へ

自叙は和田敏男、年齢65

と75歳位の男性、身長158糎

位、ヤセ型。右下腹部に手

術痕(直線)で4糎。たて型

所持品なし

右の者、昭和61年2月24

日草津市南笠町44、有限会

社石山産業宿舎内において

死体で発見される。昭和61

年2月24日午前3時頃死亡

と推定。死体は翌々日26日

草津市火葬場で火葬に付し

遺骨は草津市野々花霊苑に

安置してあるので心あたり

のある方は、草津市福祉事

務所まで申し出て下さい。

昭和61年2月28日

滋賀県 草津市長

以上二つは再録、本堂に

色んな仲間の死があるもの

だと、あらためて……

昭和60年5月23日

奈良県 三郷町長